

# 住民主体による地域づくり ～三重県名張市の事例から～

講師 三重大学大学院工学研究科建築学専攻  
助教 松浦 健治郎 先生

■と き 2013年7月6日(土)  
15:00～17:00

■ところ 名城大学図書館本館 視聴覚室  
(地下1階)

天白キャンパス(地下鉄鶴舞線「塩釜口」駅 下車)  
〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1丁目501番地  
TEL(052)832-1151(名城大学代表)

## ■ 講師プロフィール

松浦 健治郎(まつうら けんじろう)

三重大学大学院工学研究科建築学専攻助教

1971年岐阜県高山市生まれ。1994年早稲田大学理工学部建築学科卒業、1996年同大学院理工学研究科博士前期課程修了。(株)小沢明建築研究室、早稲田大学理工学総合研究センター、(財)日本都市センターを経て現職。博士(工学)。一級建築士。地方都市における地域資源を活用したまちづくり・都市デザインに関わる実践・研究活動を進めている。共著書に『図説 城下町都市』(2002年、鹿島出版会)、『住民主体の都市計画～まちづくりへの役立て方』(2009年、学芸出版社)などがある。2006年に「近世城下町を基盤とする府県庁所在都市における明治・大正期から昭和初期までの官庁街の都市デザイン手法」で日本建築学会東海賞(論文賞)授賞。

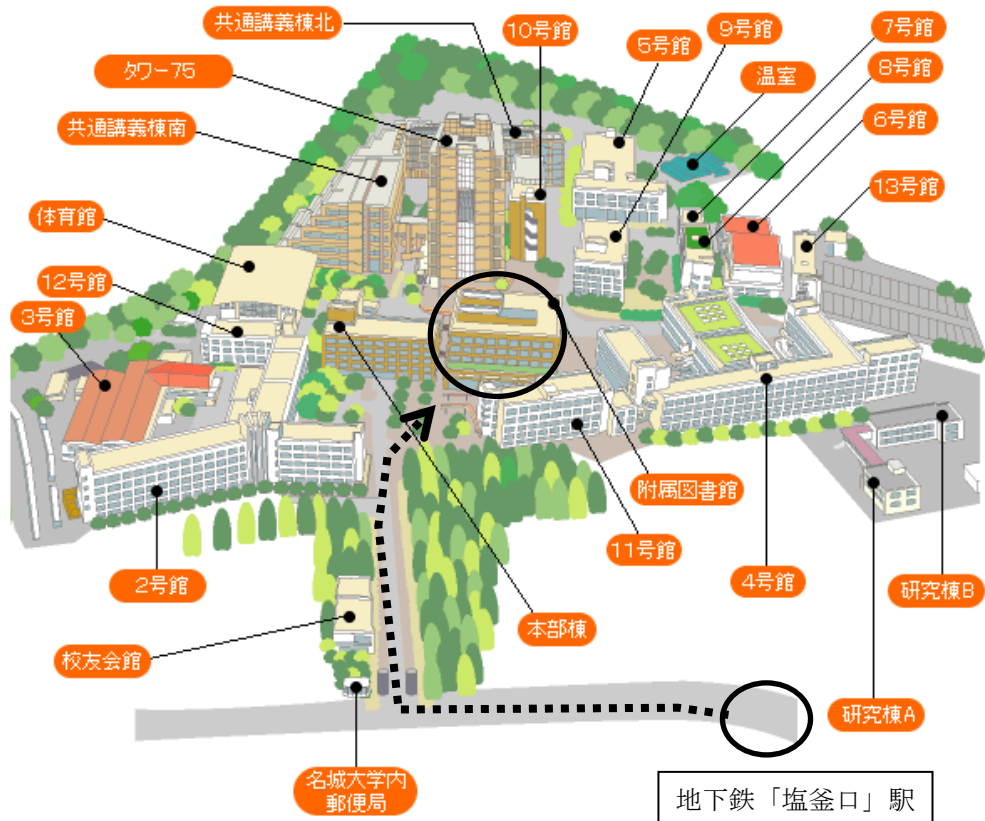
## ■ 講演概要

市町村合併の進展と共に都市内分権の動きが広がっています。すなわち、基礎自治体の中に住民自治組織をつくり、基礎自治体の権限や財源を住民自治組織に委譲する動きです。住民に身近な生活環境の計画を住民主体で策定し、その実現に向けて具体的な事業を住民主体で実践していく。このような「住民主体による地域づくり」について、名張市の「夢づくり地域予算制度」を例に挙げて解説します。

## ● 会場案内図 ●

名城大学図書館本館視聴覚室（地下1階）天白キャンパス

アクセス：地下鉄 鶴舞線 「塩釜口」駅 1番出口下車 徒歩8分（1番出口を出て右側へ道路沿いに歩くと右手に大学内郵便局があり、その手前の道を進むと大学正門があります。）



参加申込み 下記にて、2013年7月2日（火）までにお申込み下さい。

..... この用紙をそのまま FAX して下さい .....

**【参加申込書】** FAX：052-242-3261（都市住宅学会中部支部事務局 宛）

7月6日（土）の都市住宅学会中部支部の講演会への参加を申し込みます。

お名前	
勤務先・所属	
連絡先 TEL	（自宅／勤務先）
連絡先 E-Mail	

※講演会の参加お申し込みを通じていただいた個人情報につきましては、講演会申込者の情報管理の範囲内においてのみ利用し、適正に管理します。

\*上記内容をE-mailに記載し、下記 都市住宅学会中部支部 宛に送信いただいても結構です。  
件名を「7/6 松浦先生講演会 申込」としてください。 E-mail [uhs.chubu@gmail.com](mailto:uhs.chubu@gmail.com)